

(これは本当に・・・)



とにかく大切な人が、自分より先に何人も他界してしまいました。

こちらが言ったこと、やったことに対して、

「うるさいわね。あんたなんか死んじゃえばいいのよ」でも「クズ、ろくでなし、来んな」でも、とにかくなにか言ってくれるならまだいいんです。

でも、死んじゃったらどんなに何を言っても何も返ってこない。

親父もお袋も、僕が12年に渡る鬱病から立ち直ったのを知らずに死にました。

「よかったね」も「今頃遅いんだよ、おまえは」もない。

いい思いつきに対しても、意味のないつぶやきに対しても。生きていれば違いとなって返ってくるはずの反応の差が、質の如何に関わらず何も無い。手がかり、トリガー、ステップがないんです、次に行く。

こう言うのって、本当に辛いんですよね。虚しいんですよね。やり切れないんですよね。

似て非なるもので、違っているのかもしれませんが、いじめによる無視の辛さって「こんな感じなのかな？」と思ったりもします。

反応がない、リアクションがない、何も返ってこない、一方向、行ったままの辛さ、虚しさ。

投げた球が、いつまで経っても相手のラケットに当たる音がしない。待てど暮らせど。

「居るの？居ないの？打ち返してよ！お願いだから」

そのうち、

「おれ、球、本当に投げたんだっけ？」

と、自分自身が分からなくなる、地獄の不安が襲ってくるんじゃないかなと想像するのです。

(写真はイメージです)